

広報 ざま



編集・発行 / 座間市企画部市民情報課
〒228-8566 神奈川県座間市緑ヶ丘1-1-1 ☎046(255)111(代)
ホームページアドレス <http://web.infoweb.ne.jp/city-zama/>

ZAMA PUBLIC INFORMATION

第17回国勢調査

10月1日

新世紀の暮らしの データになります

十月一日(日)、全国一斉に国勢調査が実施されます。

国勢調査は、国が法律に基づき、日本に住むすべての人を対象として実施する調査で、八十年前の大正九年の調査以来おむね五年ごとに実施され、今回で十七回目となります。

調査の結果は、人口の動向や国際化の状況などを正確に把握するほか、来る二十一世紀の街づくりなどの大切な資料となります。特に、急速に進む少子・高齢社会に対応し、私たちの将来の生活を支えるため、住宅、福祉、交通、雇用などさまざまな分野で利用されます。

調査員の訪問の際には、ご協力をお願いします。

企画政策課
☎046(255)8379
FAX 046(255)3550

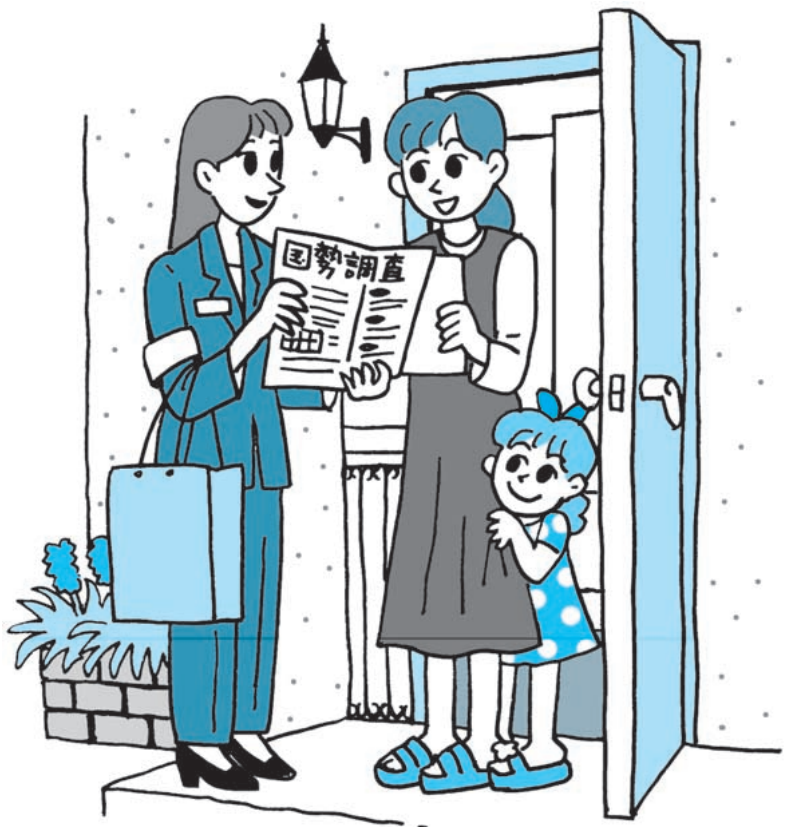
今月二十三日から調査員が訪問します

本市では、市内を千の調査区に区分し、調査を実施します。今月二十三日から調査員が各世帯を訪問し、世帯ごとに「調査票」をお渡ししますので、「調査票の記入の仕方」を参考に、必要事項を漏れなく記入してください。記入の対象となる方は、十月一日現在の居住地にすでに三か月以上居住している方、または十月一日の前夜三か月以上居住する予定の方です。

なお、調査員は「国勢調査従事者章」と「国勢調査従事腕章」を着け、「国勢調査員証」または「国勢調査指導員証」を携帯しています。万一、「ご不審の場合には、これらの提示を求めてください。」

不在がちな方はご連絡を

九月下旬から十月上旬に、出



張、旅行などで一時的に居住地を離れる方は、あらかじめ担当までご連絡ください。なお、自宅を離れている期間が三か月以上の場合、出張先、旅行先などで調査票を記入していただくこととなりますので、ご注意ください。

また、帰宅時間が遅い方や不在がちな方は、調査票をお渡しできる日時を担当までご連絡ください。調査員が訪問した際にお会いできない場合は、「連絡メモ」によって訪問をお知らせしますので、調査員または担当までご連絡ください。

調査票は十月一日以降に調査員が再度訪問した際に回収させていただきます。調査票配付の際に、あらかじめ都合のよい日程を調査員と調整してください。なお、調査票の受け渡しは、なるべく日中をお願いします。

調査票は、十月一日以降に調査員が再度訪問した際に回収させていただきます。調査票配付の際に、あらかじめ都合のよい日程を調査員と調整してください。なお、調査票の受け渡しは、なるべく日中をお願いします。

記載内容の秘密は守られます
安心してご記入を

お答えしていただいた内容は、法律で硬く禁じられているため、統計作成以外の目的で使用することはありません。調査票は開封した状態で調査員にお渡しいただいても結構ですが、「調査票の記入のしかた」に張り付けてある「封入用シール」で封をしていただいても結構です。

なお、集まった調査票は、県を通して、国の総務庁統計局に提出されます。調査票は厳重に保管され、集計後は溶解処理されますので、安心してご記入ください。



国勢調査の内容

今回の調査は十年に一度の大規模調査です。調査事項は二十二項目で、世帯員に関する事項十六項目と世帯に関する事項六項目に分かれています。

世帯員に関する事項

氏名 男女の別 出生の年月 世帯主との続柄 配偶の関係 国籍 現在の居住期間 五年前の住居の所在地 在学、卒業等教育の状況 就業状態 (一週間の) 就業時間 所属の事業所の名称および事業の種類 (勤め先、業種などの名称および事業の種類) (本人の) 仕事の種類 従業上の地位 従業地または通学地 従業地または通学地までの利用交通手段

世帯に関する事項

世帯の種類 世帯員の数 家計の収入の種類 住居の種類 住宅の床面積 住宅の建て方

国勢調査の日程

9月23日(土) 調査票の配付
9月30日(土) 調査票の受け渡し
10月1日(日) 調査票の受け渡し
10月8日(日) 調査票の受け渡し

下水道清掃の 悪徳商法にご注意を

最近市内で「10年ごとに下水管の清掃が必要」と言われて、必要の無い下水の清掃を行い、高額な料金を請求する「点検商法」などに関する苦情が増えています。通常の使用方法であれば、宅地内の排水設備はほとんど清掃の必要がありません。ご不審なことがありましたら、担当までお問い合わせください。

下水道管理課 ☎046(252)8587

市民体育館スポーツ1日レッスン第2弾



第2回「お父さんと遊ぼう」参加者募集

「とっても楽しかった」という子供たちの声。「久しぶりに子供と一緒にいい汗をかきました」というお父さんたちの声。大好評のうちに幕を閉じた「第1回お父さんと遊ぼう」に続く第2弾です。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

とき 10月28日(土) 午前10時～11時30分
(午前9時30分開場)

ところ 市民体育館(スカイアリーナ座間) 中体育室

内容 体操やゲームなどを親子で楽しむ

講師 親子体操(キッドピクス)インストラクター 清水幹子さん

対象 3歳以上の幼児と父親

定員 30組

受講料 500円

申込方法 9月15日(金) 午前10時から、受講料を添えて直接担当へ(現金の取り扱いは午後5時まで。電話などでの予約は1週間以内に手続きを)

当日は運動のできる服装(トレーニングウェア、トレーニングシューズ、タオルなど)でお越しください。 担当 市民体育館 ☎046(255)0077 FAX046(255)1188

ふれあい フエスティバル2000

福祉功労者などを表彰

九月の「市福祉月間」に先立ち、福祉の祭典「ふれあいフエスティバル2000」が、八月二十七日に市民文化会館で盛大に開催されました。

当日は、第一部の「福祉大会」で、福祉功労者の表彰をはじめ体験発表や応募総数四千九百六十九点から選ばれた福祉作文(論文)・標語の入選者表彰を実施。さらに、第二部の「社協福祉まつり」では、バザーや各種福祉講座などが催され、多くの皆さんのご来場をいただきました。

なお、福祉功労の被表彰者および福祉作文(論文)・標語の入選者などは次の方々です。(敬称略)

自立更生者 高橋隆義(ひばりが丘五丁目)大木忠雄(栗原)

内助功労者 高橋弥生(新田宿)尾崎友市(座間二丁目)市川春江(新田宿)奥田眞砂子(緑ヶ丘六丁目)

援護功労者 小林まさじ(立野台三丁目)小笠原和子(立野台三丁目)安藤美智子(小松原二丁目)甲谷智美(相模が丘六丁目)関根弘子(相模が丘四丁目)

作文(論文)入選者 最優秀賞 小学生低学年の部「おばあさんと仲よしになれた」山田稜(入谷小三年)同高学年の部「すてきなお母さん」久木田ほなみ(東入谷小六年)

中学生の部「水野綾子(西三年)三好美穂(東三年)金子愛(東三年)一般(論文)の部「三浦洋平(新田宿)赤川照子(ひばりが丘三丁目)」

標語入選者 最優秀賞「私にもできる笑顔で話そうよ」鈴木亜也(中原小二年)

原小五年) 中学生の部「福祉と私達」富里美由紀(西三年)「一般論文」の部「福祉推進について」小澤たけ(広野台一丁目)

優秀賞 小学生の部「石川麻美(ひばりが丘小三年)前田正則(相模が丘小三年)鈴木なつみ(入谷小二年)斎藤真(相武台東小四年)結城有梨(入谷小五年)荒井香寿美(入谷小六年)



福祉大会での表彰式

市議会議員・市長選挙の投票日は9月24日(日)です

九月二十一日から三十日まで、「秋の全国交通安全運動」が実施されます。

《スローガン》
交通安全は一人ひとりの心がけ
自転車も人やるるまに 思いやり
今年一月から八月三十一日までの市内における交通事故発生件数は下表のとおりで、交通事故件数は昨年同期と比較して増加しており、これまでに四人の尊い命が失われてしまいました。

こうしたことから市交通安全対策協議会では、運動期間中「高齢者の交通事故防止」「チャイルドシートとシートベルトの着用の徹底」「二輪車・自転車の交通事故防止」「飲酒運転の追放」を重点目

市内の交通事故件数
平成12年1月1日～8月31日
(物件事故を含まず)

	件数	死者	負傷者
12年	596	4	698
11年	530	2	624
増減	+66	+2	+74

標に、各種交通安全運動を積極的に展開し、事故防止に努めています。

この機会にもう一度、家庭や職場などで交通ルール・マナーについて話し合ってみてはいかがでしょうか。

担当 市民生活課
☎046(252)8218
FAX046(255)3550

交通事故撲滅を願って 秋の交通安全運動

（仮称）総合福祉センターの愛称は「サニーブレイス座間」に決定し、ふれあいフエスティバルにおいて考案者の表彰が行われました。この愛称は、三十七人から寄せられた、五十一点に及ぶ作品の中から選ばれたものです。

愛称を考案したのは、新田宿にお住まいの柴田美雪さんです。市の花である「ヒマワリ」のイメージと、「ひだまり」からの連想で、皆が明るく楽しく利用できる、温かい場所になってほしいという柴田さんの願いが込められています。

担当 社会福祉課
☎046(252)7122
FAX046(256)3600

平成十三年四月に開館予定

ざま男女共同参画プラン(仮称)にご意見を

ざま女性プラン推進懇話会では、現在「ざま男女共同参画プラン(仮称)」を策定中です。このプランをより良いものとするため、皆さんの建設的なご意見をお聴きする公聴会を開催します。ご意見を述べていただける方の応募をお待ちしています。

なお、これまで議論を重ねてきた中間報告書は、市民情報コーナー、各出張所、市民館、北・東地区文化センター、市立図書館、各コミュ

ニティセンターで配布しています。

とき 10月7日(土) 午前10時～

ところ 市役所5階第3会議室

募集定員 6人(先着順)

発表時間 一人5分程度

申込方法 9月29日(金)までに住所、氏名、電話番号を電話かファクスで担当へ

ご意見は、同プラン策定の参考とさせていただきます。

担当 市民生活課 ☎046(252)8483 FAX046(255)3550

スカイアリーナ座間 第2期スポーツ教室受講者募集

教室名	日 程	対 象	受講料	定員
卓球 レベルアップ	9月29日～12月15日の金曜日 午前9時45分～11時45分	全10回 一般男女	5,500円	48人
夜間 バドミントン	10月4日～12月6日の水曜日 午後7時～8時30分	全10回 一般男女	6,000円	32人
親子体操B班 (保育あり)	10月4日～12月6日の水曜日 午後1時30分～3時	全10回 3歳以上の幼児と親	5,000円	25組
太極拳 初心者	9月26日～12月12日の火曜日 午前10時～11時30分	全10回 一般男女	4,000円	45人
フィットネス ヨガ	9月28日～12月7日の木曜日 午前10時～11時30分	全10回 一般男女	4,000円	45人

申込方法 受講料を添えて直接担当へ(現金の取り扱いは午後5時まで。電話などでの予約は1週間以内に手続きを)

担当 市民体育館 ☎046(255)0077 FAX046(255)1188

お役立ち情報満載！ さまインフォメーション

9						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

10						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

市内の催しや行政情報などは、『インターネットのホームページ』<http://web.infoweb.ne.jp/city-zama/>、『座間テレホンニュース』☎046(251)9000でもご案内しています。

案内

中小企業退職金共済制度の掛金の一部を補助

中小企業退職金共済制度は、従業員の雇用安定・退職後の生活安定の確保を図り、中小企業の振興と発展に役立てるための制度です。

市では、この共済に加入している事業所に対し、支払った掛金の一部を補助しています。また、今年度より補助対象金額を6000円に、補助期間を5年間に拡大しました。

対象 平成9年5月以降に中小企業退職金共済に加入または追加加入した事業所

申請期間 9月18日～29日午前9時～午後4時30分

持ち物 共済手帳、代表者の印鑑、預金通帳など振込先の分かるもの
詳しくは、担当へ。

担当 産業課 ☎046(252)7604・FAX046(255)3550

ひとり親家族の皆さんへ「母子福祉白梅会」に入会しませんか

白梅会は市内在住の母子・寡婦家庭の方たちの集まりです。白梅会に入会しているいろいろな方と交流を持ち、情報交換しながら一緒に楽しく子育てをしましょう。現在、会員105人、年会費800円で、主な活動は慰安会、研修会、県行事への参加、バザーなどです。

なお、10月22日に50周年式典を予定しています。

申込方法 電話で同会会長関根☎046(251)4091へ

担当 児童課 ☎046(252)7201・FAX046(252)7043

心の育児講座 ～ひとりで悩まないで～

とき 9月21日午前10時～11時30分

ところ 市民文化会館2階大和室
対象 10カ月～1歳2カ月児の親子

定員 20組(先着順)
内容 子供の心を育てる育児とは？ たっぷり遊んで、食べて、寝るシンプルな子育て お友だちや子育てのネットワーク作り わらべ唄でスキンシップほか

講師 マッコー保育園園長 藍原 益子さん

申込方法 電話かファクスで担当へ

担当 生涯学習課 ☎046(252)8472・FAX046(252)4311

要約筆記講習会

とき 10月4日～12月6日毎週水

曜日 午前10時～正午(全10回)

ところ 東地区文化センター
内容 耳が聞こえにくい方たちに、言葉を文字で伝える方法を学ぶ
講師 要約筆記「ひまわり会」会員
定員 20人(先着順)
申込方法 直接または電話かファクスで担当へ

担当 市社会福祉協議会 ☎046(251)4117・FAX046(251)4119

重度心身障害者おむつ支給事業

市介護手当受給者で、おむつを使用している方に、おむつ購入費用の一部として商品券を配布します。

申込方法 9月29日までに直接または電話かファクスで担当へ

担当 市社会福祉協議会 ☎046(251)4117・FAX046(251)4119

入浴券配布事業

市障害者団体連合会では、市内の腎機能障害者を対象に、大和温泉ハッピーランド(大和市鶴間1777-3)の入浴券を配布します。

負担金 1000円
申込方法 9月29日までに直接または電話かファクスで担当へ

担当 市障害者団体連合会(市社会福祉協議会内) ☎046(251)4117・FAX046(251)4119

防災研修会

とき 9月27日午後1時30分～3時30分

ところ 市文化福祉会館

内容 市防災計画とボランティアの位置付け

申込方法 直接または電話かファクスで担当へ

担当 市ボランティア団体連絡協議会(市社会福祉協議会内) ☎046(251)4117・FAX046(251)4119

ホームヘルパー3級介護講習会

とき 11月7日(火)、8日(水)、10日(金)、13日(月)、14日(火)、21日(火)、22日(水)、27日(月)いずれも原則午前9時30分～午後4時30分(全8回) 別に二日間見学・実習あり

ところ 海老名市医療センター(同市さつき町41)

対象 市内在住で55歳から65歳までの全日程受講できる方

定員 50人(多数抽選)
受講料 3000円(テキスト代)

申込方法 10月16日(必着)までに、往復はがきに応募の動機、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入の上、〒231-0026横浜市中央区寿町1-4かながわ労働プラザ内(社)県シルバー人材センター連合会まで郵送
なお、募集要項は市役所高齢対策課で配布しています。
詳しくは、担当へ。

担当 市シルバー人材センター ☎046(254)5361・FAX046(251)9280

催し

市公民館

☎046(255)3131 FAX046(252)2776

公民館介護講座

とき 9月29日～11月17日毎週金曜日午前10時～正午(11月3日を除く全7回)

内容 車いす介助を学ぶ、食事介助を学ぶ、心のケア体験学習、救急処置を学ぶ、「座間苑」見学ほか

対象 市内在住・在勤者

定員 20人(先着順)
受講料 無料(食材代として300円)

申込方法 9月24日までに直接または電話かファクスで同館へ

東地区文化センター

☎046(253)0781 FAX046(253)0789

ひがし介護教室

とき 10月5日～11月16日毎週木曜日午後1時30分～3時30分(10月26日を除く全6回)

内容 老いの心理の理解、介護実習(体位交換、移動、車いす体験、食事介護など)「老健さがみ」見学、介護保険の現状と利用のポイント

対象 市内在住・在勤者

定員 30人(先着順)
参加費 無料

持ち物 ノート、筆記用具
申込方法 9月28日までに直接または電話かファクスで同センターへ

みんなの広場

精神保健福祉・県民の集い

とき 10月1日午後1時～4時30分
ところ 厚木市総合福祉センター(同市中町1-4-1) 趣旨 県民と精神障害者およびその家族との交流により地域の理解啓発を深める

内容 = 式典、記念講演、公開座談会 主催 = 県精神障害者家族会連合会 問い合わせ先 = 同会事務局 ☎045(281)8796

矢島つぎお油彩画チャリティー個展

とき 9月20日～24日午前10時～午後5時
ところ 市民文化会館 入場料 = 無料 申込方法 = 直接会場へ 問い合わせ先 = ☎046(255)0002(矢島)

ジャズの楽しみ方 パート2

とき 9月30日午後1時～3時30分
ところ 東地区文化センター 内容 = 講演および生演奏でジャズを味わう

定員 = 100人(先着順) 費用 = 500円 主催 = ZAMA生涯学習ボラン

ティア研究会 申込方法 = 電話で東地区文化センター ☎046(253)0781へ 問い合わせ先 = ☎046(254)1328(清水)

平成12年第2回民謡講習会

とき = 9月17日午前10時～午後3時
ところ = 東地区文化センター 内容 = 大東京音頭唄と踊りほか 対象 = どなたでも 定員 = 50人 費用 = 500円(弁当および教材費) 講師 = 市民謡連合会各支部長 問い合わせ先 = 同会事務局 ☎046(254)1859(武内)

ハーモニカ演奏と高橋史朗氏講演会

とき = 10月9日午後1時30分～5時
ところ = 市民文化会館 定員 = 400人(先着順) 入場料 = 1000円 主催 = 座間ニューモラルクラブ 申込方法 = 同会館および市立図書館に設置の箱へ申込書を投函または電話かファクスで同クラブ事務局 ☎・FAX046(253)8632(長谷川)へ

生活習慣病予防食料理講習会

とき = 9月22日午前10時～午後1時30分
ところ = 市民健康センター 定員 = 30人(先着順) 費用 = 400円(材料代) 持ち物 = エプロン、三角きん、筆記用具 申込方法 = 電話で市食生活改善推進団体ひまわり会 ☎046(254)498(関口)へ

やさしい中国語会話参加者募集

とき = 9月24日午後6時～9月30日午後4時30分～いずれも初級・中級コースあり
ところ = 海老名市東柏ケ谷3丁目自治会館(同市東柏ケ谷3-17-38) 厚木市勤労福祉センター(同市旭町2-4-18) 内容 = 中国人講師と楽しく中国語会話を学ぶ

参加費 = 無料 問い合わせ先 = 日中交流クラブ ☎046(253)5397(飯田)

楽焼きで書を楽しむ集い

とき = 10月1日
ところ = 県立七沢森林公園 内容 = 素焼きの湯飲み・小皿に字や絵を入れ芸術の秋を楽しむ

対象 = 市内在住の小学生以上(小学生は保護者同伴) 定員 = 30人(先着順) 参加費 = 無料(交通費や材料代は自己負担) 申込方法 = 9月20日までに はがき(必着)か電話で ☎228-0011相武台1-4531-7、☎046(251)3406野島幹男へ(詳細は申込者に案内書を送付)

救急医療講演会

とき = 10月1日午後4時～7時
ところ = 小田急厚木ホテル 内容 = 高齢者の骨折、その救急医療と介護保険の対応 講師 = 七沢リハビリテーション病院院長村瀬鎮雄さんほか 費用 = 無料

整形外科電話相談

とき = 10月5日午前10～正午、午後1時～3時 電話番号 = フリーダイヤル0120-224061 費用 = 無料 主催 = 県央地区医師会・臨床整形外科医会

高座施設組合温水プール入場者100万人達成

平成5年6月1日にオープンした高座施設組合温水プール(海老名市本郷20-1)の入場者が、7月23日に100万人を達成しました。これからも、皆様のご利用をお待ちしています。

市議会議員・市長選挙の投票日は9月24日(日)です

